

南アルプス市立豊小学校 学校だより



梨の花

令和4年度 第13号 1月31日発行

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら考え、学び続ける子ども
「なかよく」 相手を敬い、思いやる子ども
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>

3学期始業式 今年の干支は「癸卯」



年が明け、令和5年がスタートしました。今年の干支は、「癸卯」(みずのと・う)です。「癸卯」の年は、今まで頑張ってきたことが叶って、大きく成長できる年なのだそうです。

1月10日(火)、3学期の始業式を行いました。学年のまとめをする大事な3ヶ月の始まりということで、各自新たな目標を決め、目標にむかってしっかり頑張ってもらいたいと、子どもたちを激励しました。また、十二支がうさぎであることから、うさぎを例にして、子どもたちに2つのことを話しました。

「うさぎの登り坂」という諺があるように、うさぎは、坂を登ることが得意です。また、耳が大きい(長い)ので上手に話を聞くことができます。子どもたちに伝えた1つ目は、得意なこと、好きなことを伸ばしてほしいということです。

2つ目は、途中で手を抜くことなく、最後まできちんとやり遂げてほしいということです。「うさぎとかめ」のお話にもあるように、居眠りをしていたうさぎは、かめとの競走に負けてしまいます。

自分のもっている力を伸ばしながら、前向きに取り組み、大きく成長できる3学期にしてほしいと願っています。

「冬休みの思い出と3学期の目標」についての発表は、2年:田中理琥さん、4年:古田利空さん、6年:田中沙羅さんの3人が子どもたちの代表を務めました。3人の発表からは、頑張ろうとする思いが伝わってきました。



「冬休みの思い出と3学期の目標」の発表

小中一貫教育 学校関係者評価委員会を受けて

多くの子どもたちの進学先である南アルプス市立櫛形中学校とは、10年以上前から連携し、様々な活動を進めてきました。中学生が本校を訪問し実施している挨拶運動や陸上指導なども、その一例です。新型コロナウイルス感染症の影響で文化発表会を行うことができていませんが、以前は、プログラムの中に中学生による合唱発表がありました。中学生にとっては、学習の成果を発表する場となり、小学生にとっては、中学生の合唱を鑑賞し学習する機会となっていました。



小中一貫校南アルプス市立櫛形中学校

本年度から、本校は小中一貫校としてのあゆみをスタートしました。中学校が抱えている課題を小学校でも共有し、9年間で育てていく子どもたちの姿を明らかにしながら教育活動を展開しているところです。日頃の教科等の授業においても、学習プロセス（授業の流れ）を共通化するための研究を進めています。

1月27日（金）に、学校関係者評価委員会を実施し、評価委員の皆さんから本校の教育運営や教育活動に関して指導、助言をいただきました。小中一貫教育の取組については、9年間という長いスパンで子どもたちを育てていくことの重要性について御示唆をいただくとともに、保育所との連携についても並行して進めていくように御助言をいただきました。

令和4年度も残り2か月になり、まとめの時期に入りました。小中一貫教育の取組については、他校の教職員と共に、本年度の活動を振り返る中で、成果と課題を把握し、次年度に生かしていきます。

3学期



学級役員決定

3学期の学級役員が決定し、1月23日（月）に任命書を渡しました。

3学期には、来年度の活動につながる大事な取組が計画されています。各学年、各学級のリーダーとして、活躍してくれることを期待しています。



3学期学級役員 任命書授与

	学級会長	学級副会長
6年1組	澤登 愛斗夢	名取 慧人
5年1組	入倉 輝夢	津久井 彩佳
5年2組	花輪 栄翔	名取 ひかり
4年1組	関根 篤人	切刀 光織
3年1組	小松 未萊	名取 翔馬
3年2組	飯野 夕愛	堀内 斗貴